

あれから4年

—大震災を忘れない

あの日から間もなく4年になろうとしています。西日本ではメディアに取り上げられることがほとんどなくなったと聞き及んでいます。しかし、この国の根幹を揺るがすほどのあの震災を、忘れるわけにはいきません。胸に刻む、その助けとなり、行動と思考に役立つ資料を、一部ですが展示します。本学学生のボランティアの記録もあります。どうぞ、足をお運びください。

展示期間：2015年2月12日（木）～3月11日（水）

展示会場：図書館2階展示コーナー（AVルーム入口）

展示内容：災害と医療・看護

『3.11の記録：震災が問いかけるコミュニティの医療』

『3.11 東日本大震災看護管理者の判断と行動』他

災害弱者と福祉

『あと少しの支援があれば：東日本大震災障がい者の被災と避難の記録』

『介護の事業継続計画：どうする、どうなる大規模災害地域包括ケア』他

赤十字の活動記録

『東日本大震災：救護活動から復興支援までの全記録』他

地元大学等の活動記録

『「岩手の復興と再生に」オール岩大パワーを』他

その他

『自然災害とストレスマネジメント：それでも僕らは歩み出す』他